

あおぞら



NPO 法人 あいかわ工房
広報 VOL.55 2021.07.01
編集 あいかわ工房編集委員会
発行責任者 熊谷直丈
ホームページ あいかわ工房 [検索](#)
TEL 046-281-1157



葉が開くとこんな姿
になります。

花言葉は
透き通る心

破れ傘

菊科の植物で、四月の終わり頃から五月にかけて、林の中にこんな姿を現します。名前の通り傘が破れている感じで、ピッタリの名前ですね。

現代の傘は軽くて丈夫、折りたたむと30 cmにも満たないような傘、骨が沢山あって強い風にも耐えられる傘やカラフルなものがあります。

でもこの名前が付けられた頃はいわゆる番傘と言って、竹で作った骨に油紙を貼ったものだったのでしよう。子どもの頃にはちよつとした商店には不意の雨の時にお客に使ってもらう番傘がありました。

貧乏な浪人が傘を作るシーンは時代劇でお馴染みですね。



4月2日

地震想定の避難訓練
災害時の備品類を点検
しました。扱い方を忘れ
てしまうので、確認をし
ながら点検しました。



HAPPY BIRTHDAY



6 月生まれ



4 月生まれ



6 月生まれ



6 月生まれ



6 月生まれ



5月7日 みんなの時間

同じバラの絵の原稿に色塗りをして貰いました。

皆さん夫々にカラフルなバラを描いてくれました。葉の緑が共通しているけれど、花や背景は個性が出ていますね。お仕事にも通じる所があるので、とても勉強になります。

6月18日

相模原北公園に行きました

去年は6月26日でしたから今年は12日も早かったのですね。お仕事は午前中で昼食を頂いてから、ほんの一時の息抜きに緑の中、綺麗に咲いたアジサイを観て貰いました。

早くマスクの要らない生活を取り戻したいですね。もう少し我慢しましょう。





新年度になって三ヶ月

昨年度も皆様に支えられてコロナ禍の中ではありましたが運営状況は順調に推移しました。

工賃の年間平均は昨年度も全国平均の二倍を維持する事が出来ました。今年度も皆さんの力をフルに發揮して頂き、沢山の工賃を支払うことができるように、努力致します。

会計監査・通常総会

4月14日会計事務所で監査を受けました。

例年は5月の第2土曜日に町長をはじめ多くのご来賓においで頂いての通常総会ですが、昨年に続いて書面での総会とさせて頂きました。

お顔の見えない分、更に気を引き締めてやって参ります。

新井定夫様ご逝去

監査報告書に押印を頂く時はお元氣だったのに・・・あいかわ工房が地域作業所として発足し、NPO法人に改組してからも監事として貴重なご意見・ご指導を頂きました。

沢山の疾患を抱えながら精力的に動かれていました。趣味の写真では独特のアングルで素敵な作品を見せて頂きました。

また馬渡橋の架け替え工事に際しては、若い時から思い入れがあったのとこの膨大な記録写真を残されて居られました。ご冥福を心よりお祈り申し上げます。



鳥居順子様ご逝去

福祉支援課でお世話になった、鳥居様 弊所の利用者の皆さんのこととお話をする、どなたのことでも生い立ち・家族構成などすべてがインプットされていて的確なアドバイスを受けることが出来ました。

あいかわ工房が設立間もない頃ある利用者さんの問題以降、あいかわ工房を信頼して頂けるようになりました。障がい者理解促進事業の際には、資料などが、日曜や深夜の差し出し時間でメールが届くことが良くあり、驚く程でした。本当に仕事一途で走り続けられていらつしやうたことがうかがえました。

今までのご指導を感謝申し上げます、どうか安らかに休息されますことを、心よりお祈り申し上げます。

☆5月の下旬から実習をした新しい利用者の方が6月14日からメンバーに入りました。どの作業もマスターしようと毎日工夫をしながら取り組まれています。

☆送迎車・職員通勤車にクレベリン散布 感染防止のため3月に1回実施

編集後記

来年は寅年と申年に行われる諏訪大社の御柱祭りの年です。友人が茅野に住んでいて6年毎に有志でクラス会を開きます。御柱までにはウィルスの蔓延が治まることを祈ります。

友人からは夏越の大祓・茅の輪くぐりで平安息災を祈ったと便りが来しました。

利用者の皆さんにもワクチン接種の通知が届き始めています。政府の皆様には**智の輪**をくぐって対策をお願いしたいものです。

もう一段の自粛を頑張ります。